



ねんせい      じょうばたいけん  
**2年生 乗馬体験**

10月31日(火)の秋晴れの日に、2年生が馬術という競技について教えていただいたり、馬と触れ合う時に大切なことを教えていただいたりしました。その後実際に馬に乗せていただく時間を持ちました。初めは馬と触れ合うことを少し怖いと感じていた子もいましたが、穏やかな馬の表情を見て、係りの方に誘導してもらうことで、馬との時間を楽しんでつ事ができました。なかなか、実際の馬に触れたり、乗ったりする経験は日常生活では少ないので、貴重な体験となりました。馬術協会の河北さんのお話の中で、馬は言葉がないけれど、感情は人間と同じようにあり、悲しかったりうれしかったりしていると教えていただきました。心がつなげると言葉がなくても気持ちがわかり合えるともおっしゃっていました。人は言葉というとても素晴らしい手段をもっています。自分の気持ちを伝えたり、他者の気持ちを言葉で聞き取ることもできます。言葉がなくても伝わる部分を大切にしながら、言葉をより丁寧に使って伝えあうことができるようになるといいですね。





## さ さ こ う が く ね ん 支える高学年

10月19日（木）に令和6年度入学予定の  
就学時健診が行われました。その会場作り  
を手伝ってくれたのが5年生の子どもたちで  
す。体育館にシートを張り、椅子や机を所定  
の場所に並べるとい作業を力を合わせ、あ  
っという間に準備をしてくれました。学校  
行事をこうして支えてくれています。このよ  
うな経験を重ねることで学校のリーダーとし  
ての自覚が育っていきます。  
5年生ありがとう。



## が っ ぼ う し き よ う か げ っ か ん 11月はいじめ防止強化月間です

11月はいじめ防止強化月間です。鈴鹿市ではいじめ防止月間に「ピンクシャツ  
運動」を行っています。桜島小学校においても、ピンクの服や小物を身に付けて  
「いじめ反対!」というメッセージを伝える活動に取り組めます。

「ピンクシャツ運動」の始まりはカナダの高校である日ピンクのシャツを着てき  
た少年がからかいを受けたことが発端でした。それを知った先輩二人が「一緒にピ  
ンクのシャツを着よう」と呼びかけ、その翌日賛同した数百人の生徒が、ピンクの  
シャツや小物を身に付けて登校し、自然といじめがなくなったという実話から世界  
各国に広がった運動です。今では70か国以上で取組が行われています。ピンク  
の物を身につけて「いじめ反対!」というメッセージを発信するこの活動は、誰で  
も参加しやすく思いを表現できる取組です。本校でも鈴鹿市の取組に合わせ、4  
月と11月に取組んでいます。この取組を通していじめを許さない意識が一人でも  
多くの子どもたちに育ってくれたらと思います。

ご家庭でも取組んでみてください。

